

金沢二十五天神巡拝



⑦犀川神社



⑮安江八幡宮



⑳椿原天満宮



天神は神として祀られた菅原道真を指し、金沢では藩主前田家が天神を祖神として崇敬し天満宮を建立したことから、藩士だけでなく一般にもその信仰が広く浸透しました。

二十五天神巡拝は、観音 33 番札所巡礼など同趣のもので、一般の神社や寺院に祀られた天満宮を 25 選んで巡拝する風習で、25 は天神の神忌 25 日に因むものです。巡拝は地理的に南の玉泉寺から始め、最後は北の田井天神で終わりました。この巡拝がいつ頃から始まったかは定かではありませんが、天神 850 年祭の 1752 年（宝暦2）に俳人水巻亭楚雀らが田井天神への奉納句や天神 25 社を巡拝して詠んだ句を取めた俳書「北の梅」が残されています。明治維新の神仏分離により天神の異動があり、次第に巡拝は見られなくなり、特定の天神社に信仰が集中するようになりました。

	寺院名		所在地	継承地
1	玉泉寺	ぎよくせんじ	野町3丁目15-10	泉野菅原神社
2	西方寺	さいほうじ	寺町5丁目6-48	同所
3	真長寺	しんちょうじ	野町1丁目2-2	泉野神社
4	願行寺	がんぎょうじ	寺町5丁目1-26	同所（現八坂神社）
5	成学寺	じょうがくじ	野町1丁目1-18	同所
6	宝来寺	ほうらいじ	片町（現存しない）	犀川神社
7	宝久寺	ほうきゅうじ	中央通町16-1	同所（現犀川神社）
8	常光寺	じょうこうじ	三社町7-9	同所（現豊田白山神社）
9	成応寺	じょうおうじ	長田1丁目5-3	同所（長田菅原神社）
10	出雲寺	いずもじ	中橋町（現存しない）	豊田白山神社に合祀
11	放生寺	ほうしょうじ	広岡1丁目17-25	同所
12	顕証院	けんしょういん	広岡1丁目11-1	同所（現平岡野神社）
13	灯明庵	とうみょうあん	本町2丁目4-21	同所
14	持明院	じみょういん	本町2丁目18-8	同所（現白髭神社）
15	八幡社	やすえしや	此花町11-27	同所（現安江八幡宮）
16	崇禅寺	そうぜんじ	瓢箪町5-43	同所
17	三王社	さんのうしや	浅野本町1丁目6-1	同所（現浅野神社）
18	春日社	かすがしや	山の上町42-1	同所（現小坂神社）
19	乗龍寺	じょうりゅうじ	東山2丁目11-35	同所（現西養寺）
20	来教寺	らいきょうじ	東山2丁目14-22	同所
21	咸応寺	かんのうじ	卯辰町（現存しない）	松尾神社
22	八幡社	はちまんしや	東山1丁目30-8	宇多須神社
23	天道寺	てんどうじ	橋場町（現存しない）	浅の川稻荷神社
24	乾貞寺	かんでいじ	鈴見橋前（現存しない）	なし
25	天神社	てんじんしや	天神町1丁目1-13	同所（現椿原天満宮）